

# SAIDAIJI JC REPORT

Take a Glory  
～栄光をこの手に～

VOL. 1

第四九代理事長

石井 亮

基本理念

・会員拡大

・青少年育成

・明るい豊かなまちづくり

はじめに

昭和35年、西大寺に拠点を構え、現在、明るい豊かなブルイエリア実現のために運動をしております我々(社)西大寺青年会議所も今年で49年目を迎えました。

次年度に創立50周年という大きな節目を控えた今年、我々はこれまで一步一步LOMの歴史を創ってこられた諸先輩方のご尽力に感謝しつつ、さら

に新しい西大寺青年会議所の歴史の1ページを創っていかなくてはなりません。

本年度は、全国都市緑化おかやまフェアへの参加協力、公益法人制度の導入への対応、創立50周年記念式典へ向けての準備など、例年に比べてたくさん

の事業があります。少ない人数ではありますが一致団結、力を合わせてすべての事業を成功に導きましょう。

Take a Glory  
「栄光をこの手に」

## 1. 会員拡大

ここ数年、全国的に青年会議所会員数の減少が深刻な問題になっていきます。我が(社)西大寺青年会議所も例外ではなく、2009年度は20名でス

タートする予定になっていきます。会員の減少は、メンバー1人1人の負担も増やしてしま

いますし、さらには、事業の運営、会の存続さえも危ぶまれてしまいます。今後の事業、運営をスムーズにするためにも今年には会員拡大対策室を中心に会員拡大に本気で取り組もうと思っております。次世代を担う若き仲間を1人でも多く発掘し、我々と共に青年会議所運動に参加してくれる仲間を増やしていきましょう。

## 2. 青少年育成

最近、テレビやニュースを見ていると青少年に関わる凶悪な事件・犯罪が毎日のように報道されています。なぜこのような日本になってしまったのでしょうか。原因はインターネット、

家庭用ゲーム機、携帯電話などの普及、核家族の増加、食文化の変化、親のしつけなどいろいろあると思います。そしてそれらが複雑に絡まりあって今の世相を作り上げたのではないのでしょうか。

確かに昔と比べるとIT化が進み便利な物が次々と発明され暮らしやすい世の中になりました。そして今の青少年にとってそれらのめまぐるしい変化に柔軟に対応することはとても大切な事だと思います。しかしその反面、私たちが少女だった頃の、日が暮れるまで外で走り回っていたあの古き良き時代も忘れてほしくはありません。我々は今年も吉井川フェスタ、少年はだか祭りなどの事業を通して青少年の豊かな心を育てていきたいと思えます。

### 3. 明るい豊かなまちづくり

明るい豊かなブルーエリアの実現を目指し運動をしている我々(社) 西大寺青年会議所にとって

本年度は我がまち西大寺を全国的にアピール出来る数少ないチャンスOfYearです。3月末から5月末まで西大寺をメイン会場として行われる「第26回全国都市緑化フェア」や平成22年に予定されている「西大寺会陽500周年」などを通じて地域の青年リーダーとして積極的に参加し、明るい豊かなまちづくりを目指していきたいと思えます。

最後に

本年度は少ない人数でのスタートになりますが、諸先輩方が

築いてこられた伝統や歴史を継承しつつ、そこに我々の若い力をプラスして、地域からさらに信頼される(社) 西大寺青年会議所になるとともに、みんなが毎日笑顔で暮らせる、活気があふれる明るい豊かなブルーエリアを創っていききたいと思えます。

「一年の抱負」

直前理事長 花島 功一

新年明けましておめでとうございませう。

昨年は(社) 西大寺青年会議所の第8代理事長としていろいろな修練、新たな出会い、そして心に残る思い出を頂いた事に感謝申し上げます。多くの方々にお世話になりました事をこの場をお借りしまして御礼申し上げます。

本年度は直前理事長として、また岡山ブロック協議会に副会長として出向させて頂きました。少しでも何かを西大寺青年会議所に持って返り恩返しできる年にしたいです。

そして、石井理事長の良きサポート役として少ないメンバーではございますが西大寺を盛り上げていきたいと思えます。何卒本年一年間よろしくお願ひいたします。

抱負

専務理事 小川 大志

本年度は石井理事長のもと、専務理事を務めさせて頂きました。本来であれば、石井理事長をはじめメンバーの縁の下力持ちとして動かねばならないのですが、「運動の経験が少なく、分からない事も

多々あるため、テキパキと動けないと思いますが、少しでも西大寺」の潤滑油となれるよう力いっぱい頑張りたいと思います。また本年度は、他LOWの方との交流も増えるので、友情を通して自分自身を磨いていきたいと思っています。一年間よろしくお願い致します。

### 一年の抱負

副理事長 塩崎 鉄司

本年度、石井亮理事長のもと地球ふるさと委員会の担当副理事長を務めさせていただき入会して4年程の私が前年と同様このような大役をいただく、昨年の失敗や苦手な所を克服できるように、さらに執行部と委員会をしっかりとつなげるよう、前年以上に頑張つて行きたいと思っています。

また、担当事業である「少年はだか祭り」が2月にありますので新年早々、あわただしい委員会となりますが、三枝克守委員長そして地球ふるさと委員会メンバーの思いが実現できますよう、また1年間素晴らしい経験をしていただけるように微力ではありますが、サポートさせていただきますと思います。

何分、若輩者ではございますが、どうか1年間よろしくお願い致します。

### 2009年を迎えての抱負

副理事長 井上裕嗣

新年明けましておめでとうございませう。本年度、副理事長をさせていただきたく事となりまして井上です。昨年、一昨年と仕事や様々な事情によりな

かなかJC活動に参加することが難しくなり、メンバーには大変ご迷惑をおかけしてしまいました。特別会員の先輩や、メンバーのご協力によりまして再びJC活動を行うことができるようになりました。あの時にひきとめて下さった方々へのご恩返しの意味でも、残り4年間をどのように生きるかを自分自身に問いかけて、私にとってのJCが悔いの残らないものにする為、1日1日を大切に一年間努めてゆくつもりです。一年間どうぞ宜しくお願い致します。

### 新年にむけての抱負

会員拡大対策室 室長

副理事長 坪井綾広

いつも見る景色なのに何故か「こんなものがあつたなんて

始めて気付いた」と言う事がたまにあります。これは以前よりそこに向けられる意識が変わつた事でそのような事が起きたのでしよう。本年私が副理事長として担当する事業、吉井川フェスタもそんな新しい発見に胸を躍らせています。

私が入会してから本年度で5回目の吉井川フェスタとなるわけですが、同じ事を毎年行つているようでも、違う意識で違う尺度でまた様々な知識を持つて見る事が出来れば、想像もしていなかつた発見があるのではないかと思います。いや、むしろ発見をしなければならぬと思ふのです。

長年同じ気持ちで事業を行なう事は非常に難しい事であると思ひます。初めて行なう事業であれば緊張感があり、強い意識を持つて行なう事は出来

ますが、長年続いた事業は緊張感が薄れ、その慣れにより衰退はおろか事故を引き起こす可能性も考えられます。

しかし常に新しい発見があればどうでしょう。同じ事業でも、色が変わって見えるだけで、新しい気持ちで厳しく、そして楽しく行なう事が出来るのではないのでしょうか。

本年度は副理事長として、勇気を持って新しい気持ちで行なえる、そんな環境づくりを行なって行きたいと思えます。

また会員拡大対策室室長として結果を残すだけではなく、何年も効果的に継続出来るような運営を行なって行きたいと思えます。

本年度も宜しくお願い申し上げます。

## 新年の抱負

創立50周年準備室

室長 松本和生

新年明けましておめでとうございます。今年度創立50周年準備室室長を拝命いたしました。2010年に(社)西大寺青年会議所は創立50周年を迎えることとなります。半世紀にわたり西大寺の地でJC運動をされてこられました多くの特別会員の方々と共にその足跡を振り返り、また未来に向けて新たな1歩が踏み出せるような式典・祝賀会、記念事業、記念誌の準備をしっかりとてまいりたいと思えます。そして、次年度の実行委員会にスムーズに引き継ぎが出来るようにしたいと思っています。

そうするために、現役メンバーの皆様、また特別会員の皆様にもご協力をいただきながら

しつかり情報収集に頑張ってください。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

## 新年度の抱負

地球ふるさと委員会

委員長 三枝 克守

本年度は、地球ふるさと委員会の委員長を務めさせていただきます。

地球ふるさと委員会といえ、何と言っても少年はだか祭りを担当している委員会です。

個人的には、対外的な事業を行う委員会の委員長を担当するのは初めてですので、非常にやりがいを感じています。委員会メンバー一丸となって事業に取り組みたいと思います。

今年度の西大寺青年会議所は、20名という少数でのスタートとなります。来年には50

周年という節目の年を控えております。自分たちの委員会事業にだけ力を入れれば良いというような目先のことにとらわれることなく、各委員会と連携を取って西大寺青年会議所全体で協力しながらやっていけたらと思います。

今年1年間よろしくお願いいたします。

## 新年度に向けての抱負

地球市民委員会

委員長 赤木 朋央

本年度、地球市民委員会の委員長を務めさせていただきます。赤木朋央と申します。

市民の事業として、岡山ブロック会員懇親野球大会と地域との交流を考える事業とがあります。昨年の野球大会は、一五LOM中4位という成績で

した。今年はもつと上位を狙って行きたいと思えます。

地域との交流を考える事業では、吉井川フェスタがあります。昨年の反省点をふまえ、新しいことを取り入れて、より良いフェスタを開催したいと思えます。

一年間委員長として、また、西大寺青年会議所の一員として精一杯頑張りますので皆様のご指導、ご協力の程宜しくお願い致します。

## 新年の抱負

### 親睦研修委員会

委員長 尾田 英俊

皆さん明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひします。昨年度は、委員会においても全体の行事において欠席が多く、迷惑をか

けることがたびたびありました。しかし、今年は親睦研修委員会委員長をさせていただくことになり、身の引き締まる思いでいるところです。井上副理事長をはじめとして、委員の方々、また他のメンバーの方々は、なにぶん何も知らないに等しい委員長ですので、そのときには是非、皆さんの知恵と経験で助けていただけますよう、お願い申し上げます。最後に、今年親睦研修委員会委員長として、今までの委員長の方々の功績の上に自分なりの色を出していけたらと思ひますので、一年間よろしくお願ひします。

## 新年の抱負

### 総務委員会

委員長 中山 稔之

本年度、総務委員会委員長を務めさせていただくことになりました中山稔之です。

入会3年目の私に、総務委員長という大役をいただき、大変責任を感じております。

前年度より引き続き、公益法人制度改革への本格的取組みが始まります。私が出向する岡山ブロック協議会の組織進化推進委員会でも、メインの事業は公益法人制度改革となります。総務委員長として、出向先で得た情報、学んだことを皆様にご報告をし、ロムに生かせれば良いと思ひます。

又、ロム内では年間を通じて常に会議所の運営にも関わっていく委員会です。皆様のお力をいただきながら、精一杯務めさ

せていただきますので、1年間よろしくお願ひいたします。

## 新年度に向けての抱負

監事 岡田 康志

あけましておめでとうございます。

皆様のお陰をもちまして、昨年末（社）西大寺青年会議所を年齢満期にて卒業をさせていただきました。本来なら、青年会議所運動から一線を引くところではありますが、外部監事として石井理事長よりご指名を頂きましたので、現役時代に培った奉仕の精神にて、今年1年間監事職を務めさせていただきます。と思ひます。

現役メンバーにしか解りえない事業への取組み・プロセス等は見えませんが、（社）西大寺青年会議所を外部の者とし

て見させていただき、気づいた点があればアドバイスさせていただくことが外部監事としての使命だと思い、精一杯取り組みさせていただきます。

1年間よろしくお願いいたします。

抱負

監事 岡本 光生

新年明けましておめでとう  
ございます。

本年度監事を務めさせていただきます  
とたくこととなりました。

(社)西大寺青年会議所にお  
世話になって今年で十六年目  
を迎えます。その十六年間には  
いろんな事を経験させて頂き  
ました。入会当初は人前で話を  
することが恥ずかしかったの  
ですが、今ではこのとおりです。  
あまり成長はしていませんが、

私個人はすごく成長している  
と思っております。この経験を  
生かし石井理事長は基より  
(社)西大寺青年会議所を盛り  
上げていこうと思っております。  
一年間どうぞよろしくお願い  
します。

発行日 平成21年1月吉日

発行責任者 石井 亮

編集責任者 中山 稔之

発行所

社団法人 西大寺青年会議所

行事予定

1月9日 新年祝賀会

1月14日 1月例会

1月22日 ボーイスカウト第4団育成会

1月25日 京都会議

2月10日 2月例会

2月21日 第38回少年はだか祭り